

## 玖珠中恒例『強歩大会』実施！



最後の豚汁を食べる玖珠中生

★コミュニティースクールは地域の力をお借りしていろいろな取り組みをしています！

☆玖珠中としては本年度最後です。地域支援の集大成としてより力が入ります！

**玖珠中学校**一学期の最終日に、強歩大会を実施し、例年のように保護者や地域の力を結集して、沿道での給水支援・交通整理、そして終わってからの豚汁とおにぎりでの慰労とこれまでの実績を駆使し、またこれで最後という思いもあり、大いに盛り上がった支援となりました。保護者からたくさんのお食料の提供があり、子どもに手塩にかけて野菜をもたせていただいた家族の想いを大切に、それはそれは美味しい豚汁ができたことは言うまでもありません。

お米は若杉校長先生の差し入れで、600個300パックのおにぎりを作りました。体育館に輪がいくつもできて、美味しそうにお替りもしてくれました。子どもたちの顔を目に焼き付けまし

た。3年生は玖珠中最後の卒業生として、1・2年生はくす星翔中学校のリーダーとして羽ばたいてほしいと湯気の向こうからそう思いました。



茶道を体験する小田小児童

**小田小学校**では、初めての取り組みで、クラブ活動で茶道を経験させたいと依頼があり、中山社中にお願いたるところ、小さいころから日本の伝統文化に触れるのは大変ありがたいことだと快く協力いただきました。小田地区は、2年ごとに区民祭という地域を挙げての催しを行っており、当日にもてなしという事で、お茶を点てて、小田地区の方と、子どもたちに振る舞いました。その時一度だけ経験していただきますが、今回正式に詳しい説明を受け、自分たちもお点前の一部を体験できたのは初めてで、カチンカチンになりながら、一生懸命に真似している姿は可愛かったです。こんな小さいときに茶道の真似事を体験できるとは、小

田ならではのことで、良い取り組みになりました。野寄校長先生は「とても良い取り組みになったので、この体験を生かして、他の『和の文化』も経験させたい」と次年度の想いを語られていました。

**塚脇小学校**では、ひこわの会の会員さんをお願いして、久留島武彦先生の生い立ちや著書の読み聞かせ会を実施した。先生をされていたり、劇団で活躍していたりと頼もしい会員さんだが、『やはり、緊張します！』と弱気なスタートでしたが、流石の話術で子どもたちの心をぐいぐいと掴んで、楽しい時間になりました。子どもたちも久留島先生の本をよく読んでいたのでノリノリでした。本好きの仲校長先生の指導の下、今後も恒例として続けていけたらと思う支援でした。



ひこわの会の皆様の読み聞かせ

玖珠中学校区協育コーディネーター

岩尾 純子

### 玖珠中学校閉校行事のお知らせ

◎3月23日（10時受付・11時開始）、どなたでも自由参加型の閉校セレモニー（軽食準備・無料）を開催します。多くの方に参加いただき、にぎやかに玖珠中の最後を見届けましょう。人数把握のために申込書に記していただけると助かります。

◎閉校記念誌を刊行します。すでに回覧板やチラシでお知らせしていますが、申込みがまだの方は、玖珠中学校・自治会館に申込書がありますので、一家に一冊（2,000円）残していただくと嬉しいです。

玖珠中学校開校記念行事実行委員会事務局